

1. ピンポイント予測



2023.09. 20発出

エリア：東北地方

時期：10/20まで

規模：M6.0 ± 0.5

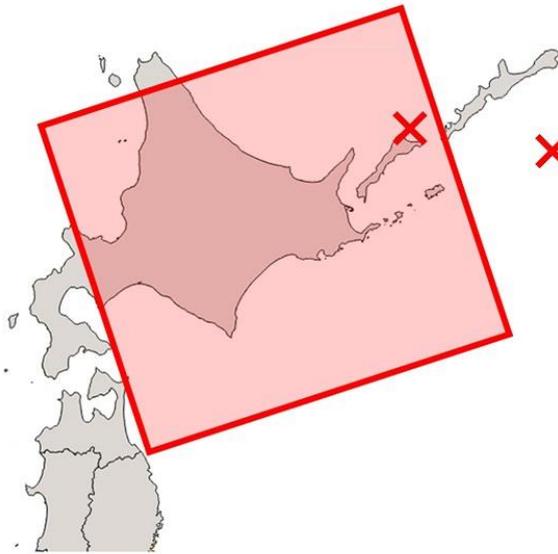
地震発生

10/7 岩手県沖 最大震度3 M4.9

9/27 福島県沖 最大震度3 M4.9

9/26 宮城県沖 最大震度3 M4.6

【ピンポイント予測レビュー】



予測

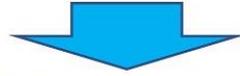
2023.09.02発出

09.27延長

エリア：北海道

× 時期：10/11まで

規模：M6.0±0.5



結果

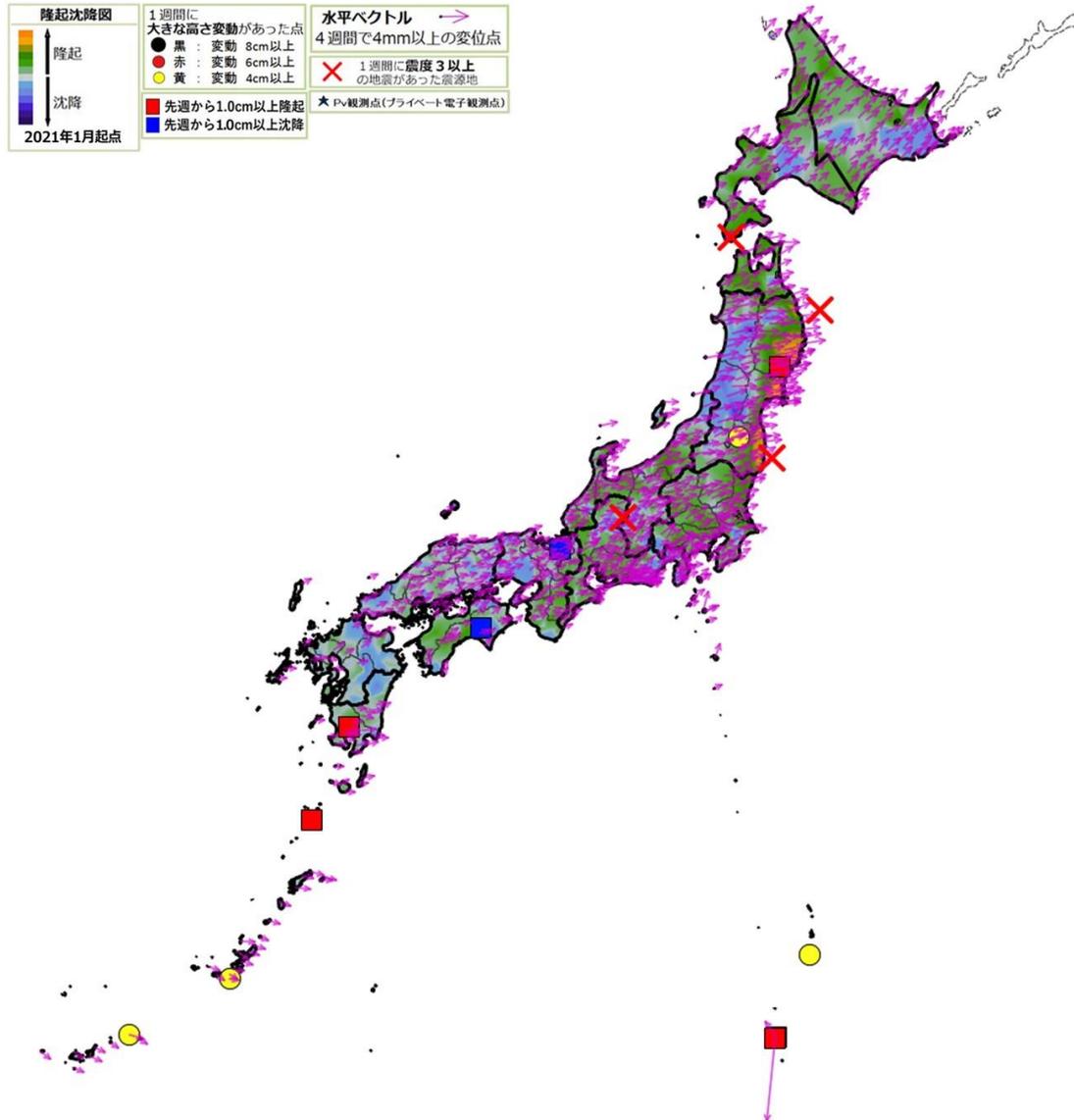
10/9 国後島付近

最大震度2 M5.5

9/29 択捉島南東沖

最大震度2 M6.2

2. 地震予測サマリー



○警戒レベルアップエリア

なし

○警戒レベルダウンエリア

中国地方：警戒エリア→注意エリア

○警戒エリア

(数週間にわたり多くのデータに異常変動が見られる)

北海道道北・道東

北海道道央・道南・青森県

東北地方

関東地方・山梨県

北信越地方

東海地方
九州南部

○注意エリア

(数週間にわたり複数のデータに異常変動が見られる)

四国地方
中国地方
九州北部
南西諸島

○今週の注目ポイント

・先週以下のような文章を掲載しました。

「9月25日(UTC)に大きな地磁気の擾乱がありました。地磁気の擾乱と地震とは相関がありますので今後10月下旬までは世界のどこかで大きな地震が起きる可能性が高いと思われま

す。」
その結果、10月7日、ニューギニア付近を震源とする地震(M7.0)およびアフガニスタン西部を震源とする地震(M6.3、死者2000人以上)が発生しました。また、日本でも鳥島近海でM6.3~M6.5の地震が複数回発生しました。

・4cm以上の週間高さ変動は4点現れました。

・2021年1月を起点にした隆起沈降は、隆起と沈降が混在しています。ここ一週間も隆起と沈降が混在しました。

前週と比べて急激に1.0cm以上隆起した点は5点ありました。一方、前週と比べて急激に1.0cm以上沈降した点は2点ありました。

・今週の水平変動は、全国的に東方向、北東方向の水平変動が非常に活発に現れています。

○今週の使用データ

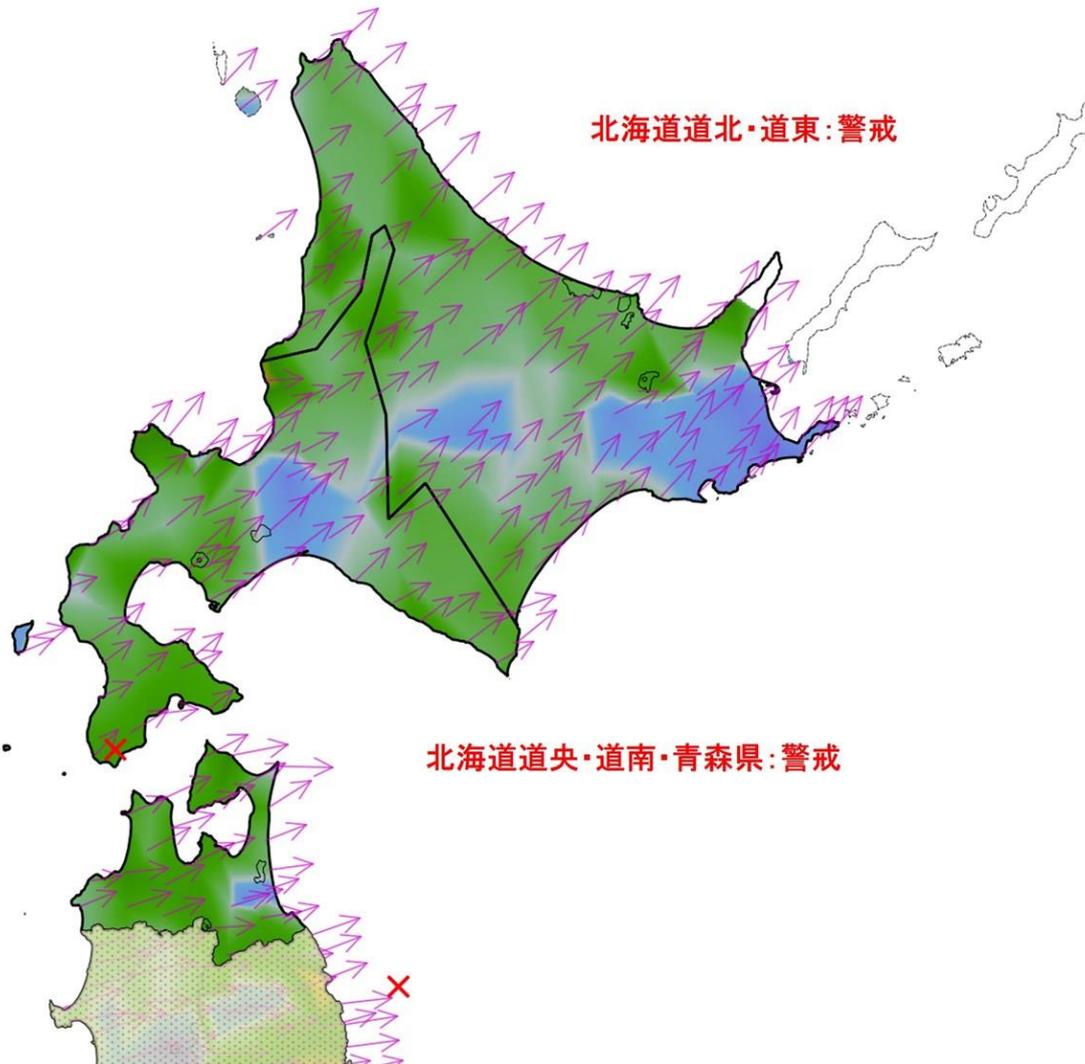
・F5最終解データ(9月10日~9月16日):隆起沈降図、週間高さ変動、水平変動図、前週と比較して1.0cm以上の隆起沈降に使用。

【目次】

1. ピンポイント予測
2. 地震予測サマリー
3. 各地の予測・概況
4. コラム「地震が変えた日本史」
5. 皆様の街の電子基準点

3. 各地の予測・概況

北海道・青森県



警戒エリア：北海道道北・道東

以下のピンポイント予測を発出していますが、10月9日、国後島付近を震源とする地震（M5.3、最大震度2）が発生しました。期間終了後もしばらくは警戒を怠らないでください。

「北海道でM6.0±0.5の地震が10月11日までに起きる可能性があります。」

2021年1月を起点にした高さ方向の変動は隆起しています。根室・釧路地方と新得周辺には沈降エリアがあります。ここ1週間の動きは隆起しています。

北東方向の水平変動が非常に活発に現れています。

警戒エリア：北海道道央・道南・青森県

以下のピンポイント予測を発出していますが、10月9日、国後島付近を震源とする地震（M5.3、最大震度2）が発生しました。期間終了後もしばらくは警戒を怠らないでください。

「北海道でM6.0±0.5の地震が10月11日までに起きる可能性があります。」

渡島地方西部を震源とする震度3の地震が起きました。

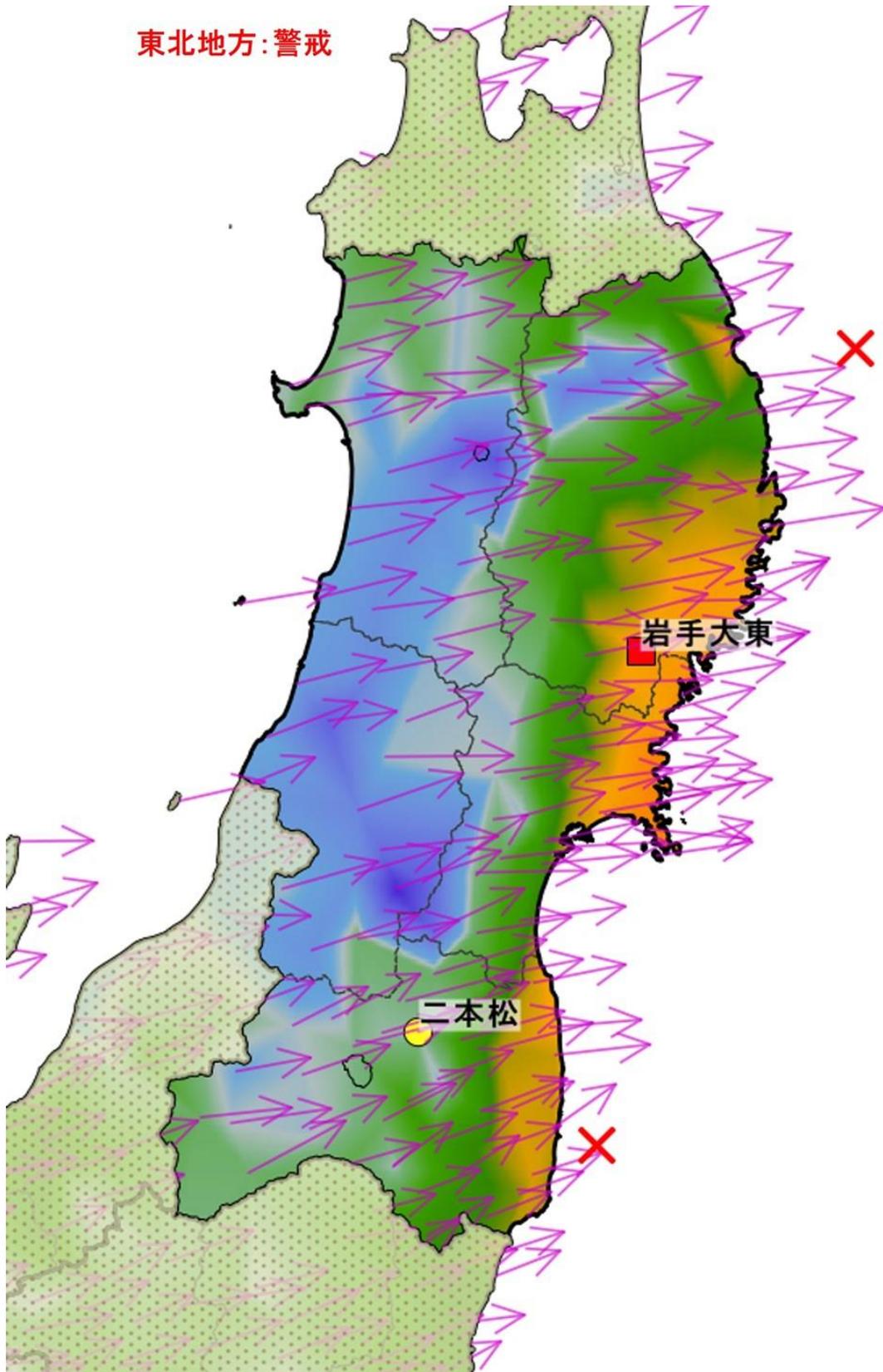
石狩地方中部で小地震が起きています。

2021年1月を起点にした高さ方向の変動は隆起しています。ここ1週間の動きは隆起と沈降が混在しました。石狩地方には沈降エリアがあります。

北東方向の水平変動が非常に活発に現れています。

東北地方

東北地方：警戒



警戒エリア：東北地方（岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）

以下のピンポイント予測を発出していますが、10月7日、岩手県沖を震源とする地震

(M4.9、最大震度3)が発生しました。引き続き警戒を怠らないでください。
「東北地方で M6.0±0.5 の地震が 10 月 20 日までに起きる可能性があります。」

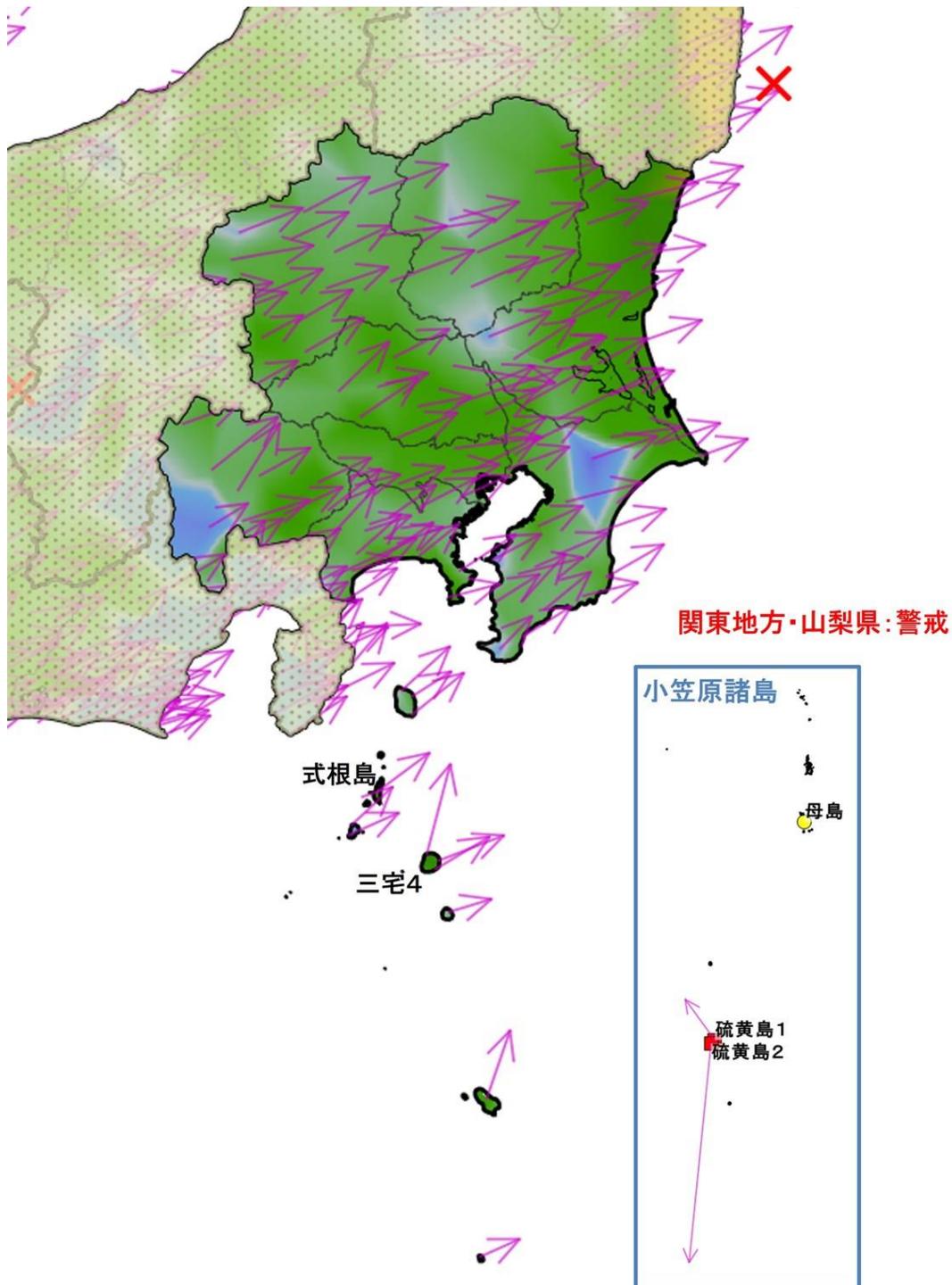
福島県沖を震源とする震度3の地震が起きました。

4cm以上の週間高さ変動が福島県の「二本松」に現れました。

2021年1月を起点にした高さ方向の変動は岩手県、宮城県、福島県は概ね隆起しています。一方、秋田県と山形県には沈降エリアが広がっています。

前週と比べて1.0cm以上急激に隆起した点は、岩手県の「岩手大東」に現れました。北東方向の水平変動が非常に活発に現れています。

関東地方・北信越地方・東海地方



警戒エリア：関東地方・山梨県（東京都、神奈川県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県）

鳥島近海で M6.3～M6.5 の地震が複数回発生しました。

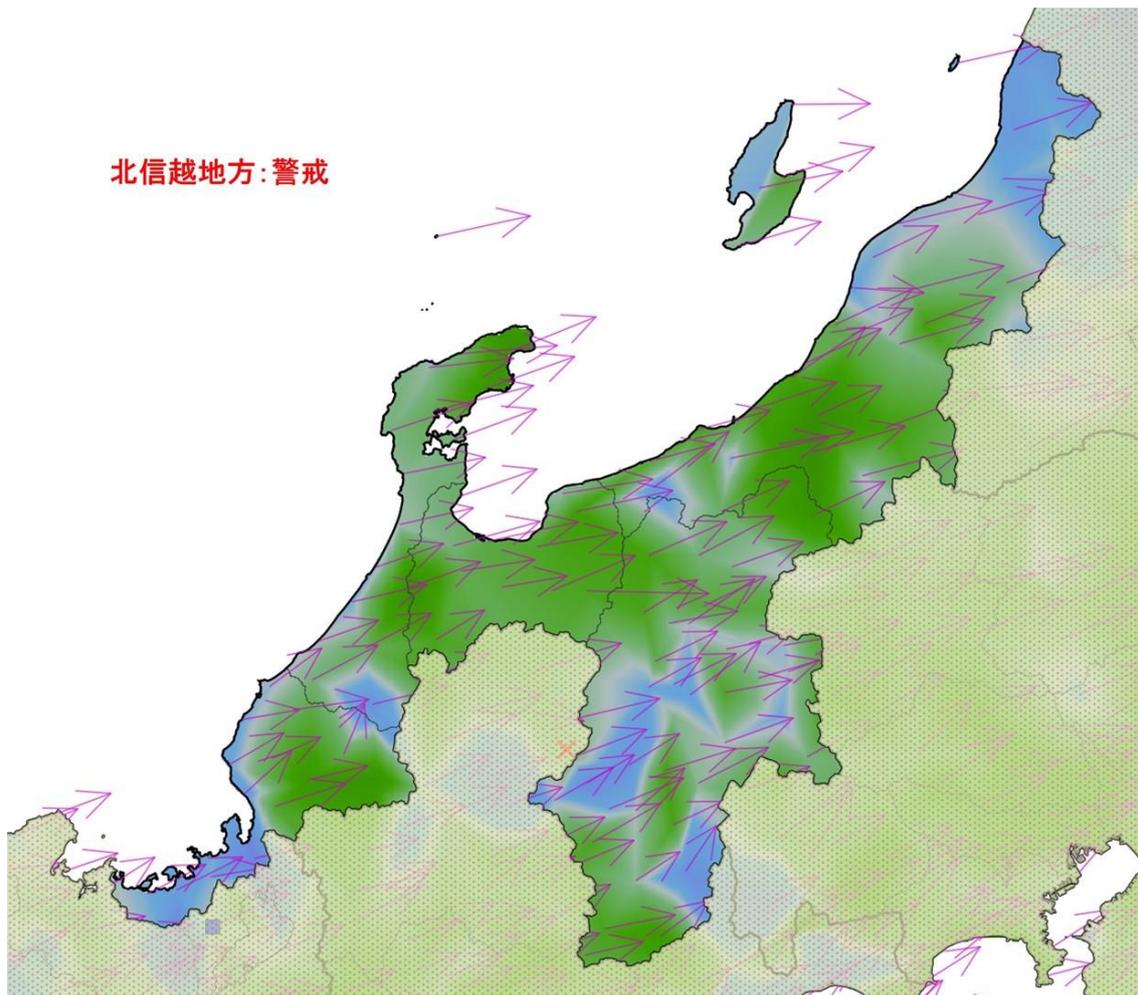
4cm 以上の週間高さ変動が小笠原諸島の「母島」に現れました。

2021 年 1 月を起点にした高さ方向の変動は隆起しています。ここ 1 週間は隆起と沈降が混在しています。千葉県の沈降エリアに変化はありません。隆起と沈降の境界部は

ひずみが溜まり易く地震につながることもあります。伊豆諸島は隆起している島と沈降している島に分かれており、一番隆起している「三宅4」と一番沈降している「式根島」との 高さの差は7.1cm あります。当社の経験則では6cm を超えると地震につながる場合があります。

前週と比べて1.0cm 以上急激に隆起した点は、小笠原諸島の「硫黄島1」、「硫黄島2」に現れました。

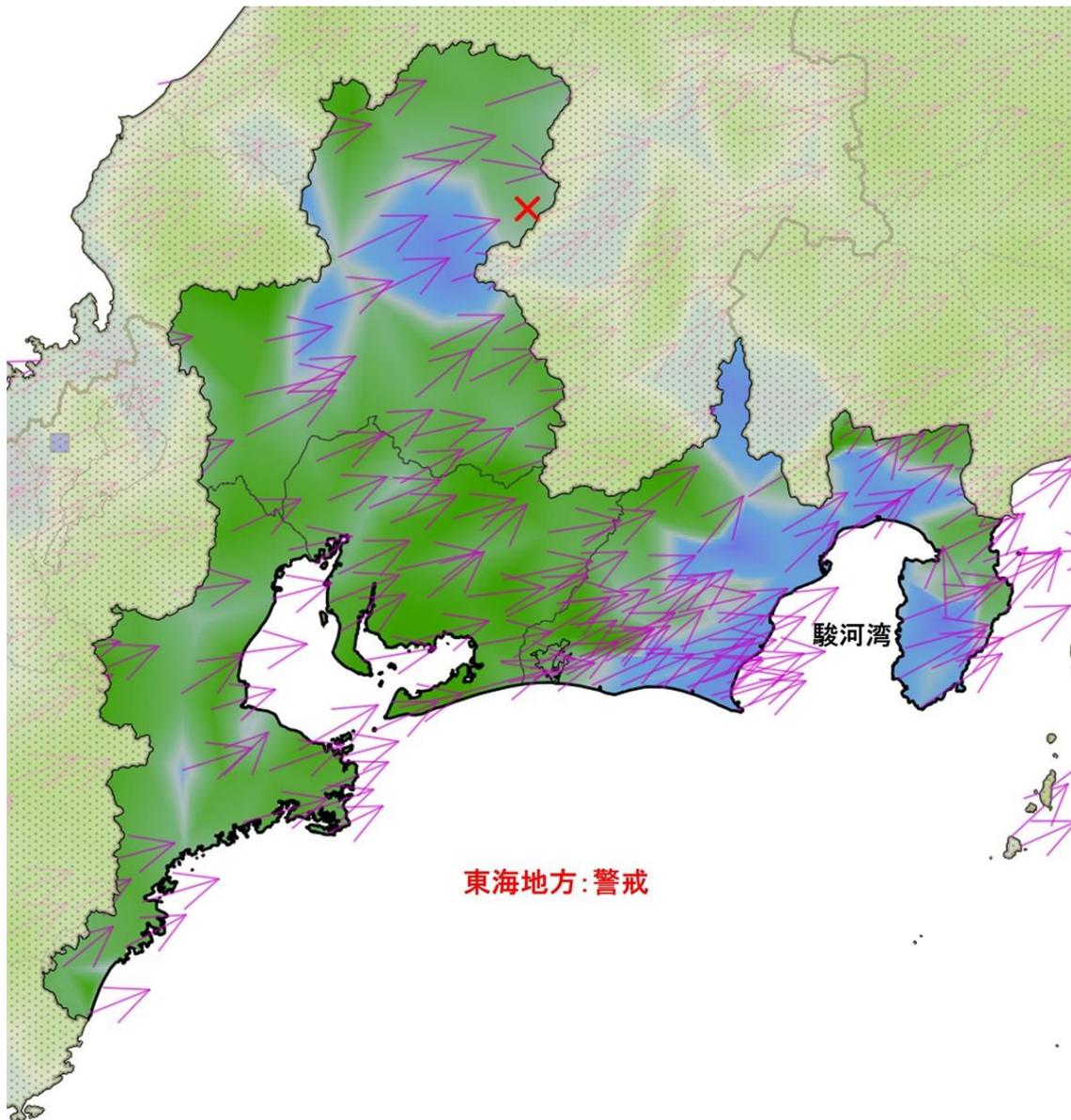
北東方向の水平変動が非常に活発に現れています。



警戒エリア：北信越地方（富山県、石川県、福井県、長野県、新潟県）

2021年1月を起点にした高さ方向の変動は隆起しています。ここ1週間の高さ方向の動きは隆起と沈降が混在しています。

北東方向の水平変動が非常に活発に現れています。



警戒エリア：東海地方（愛知県、岐阜県、三重県、静岡県）

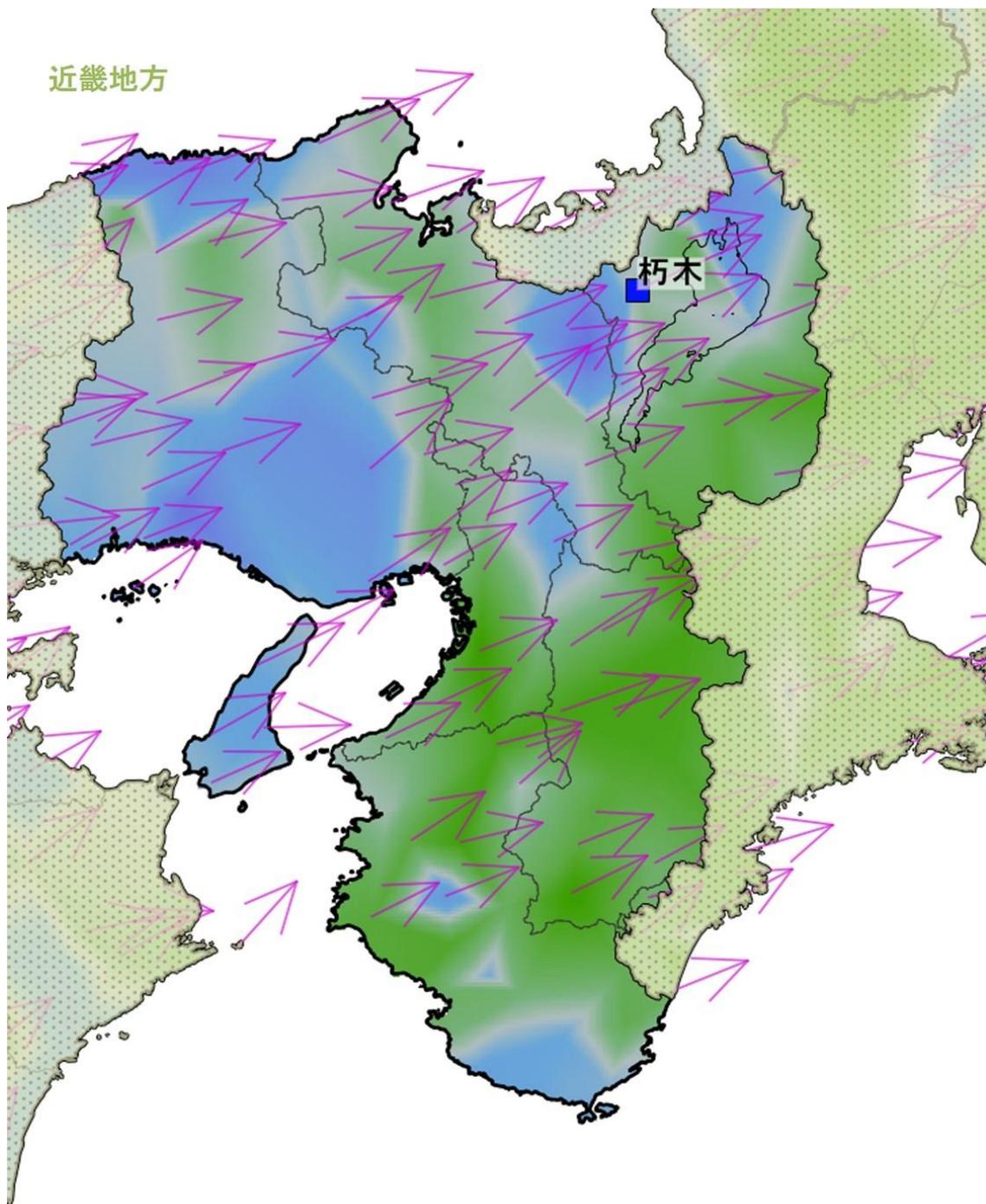
岐阜県飛騨地方を震源とする震度3の地震が起きました。小地震も起きています。

石川県能登地方で小地震が起きています。

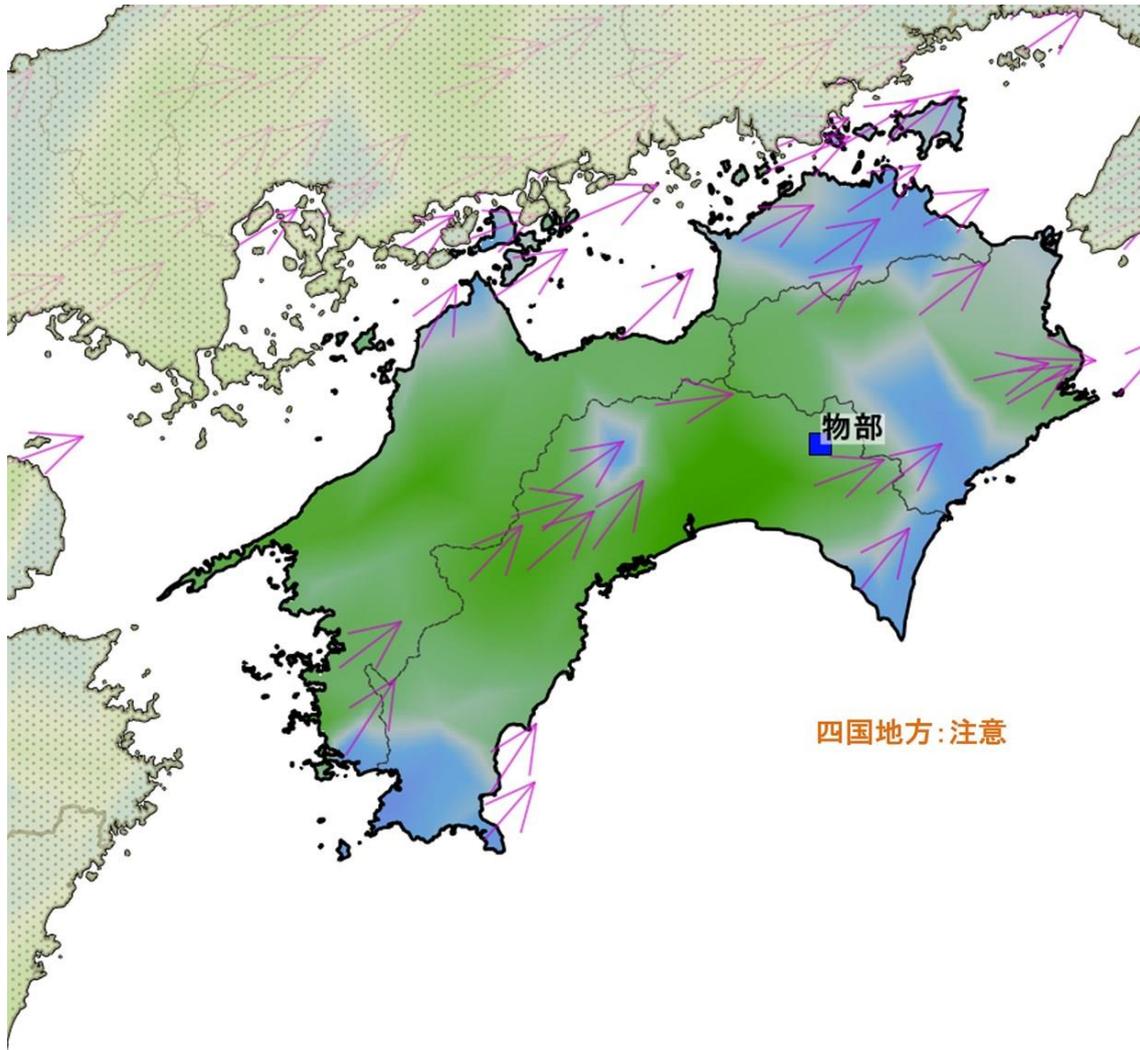
2021年1月を起点にした高さ方向の変動は隆起しています。ここ1週間は隆起と沈降が混在しています。静岡県と岐阜県の沈降エリアに変化はありません。

北東方向の水平変動が非常に活発に現れています。

近畿地方・四国地方・中国地方



概況：近畿地方（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・滋賀県・和歌山県）
和歌山県北部、京都府南部で小地震が起きています。
2021年1月を起点にしたこのエリアの高さ方向の変動は隆起と沈降が混在しています。ここ1週間の高さ方向の動きは沈降しました。
前週と比べて1.0cm以上急激に沈降した点は、滋賀県の「朽木」に現れました。
北東方向の水平変動が非常に活発に現れています。



注意エリア：四国地方（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）

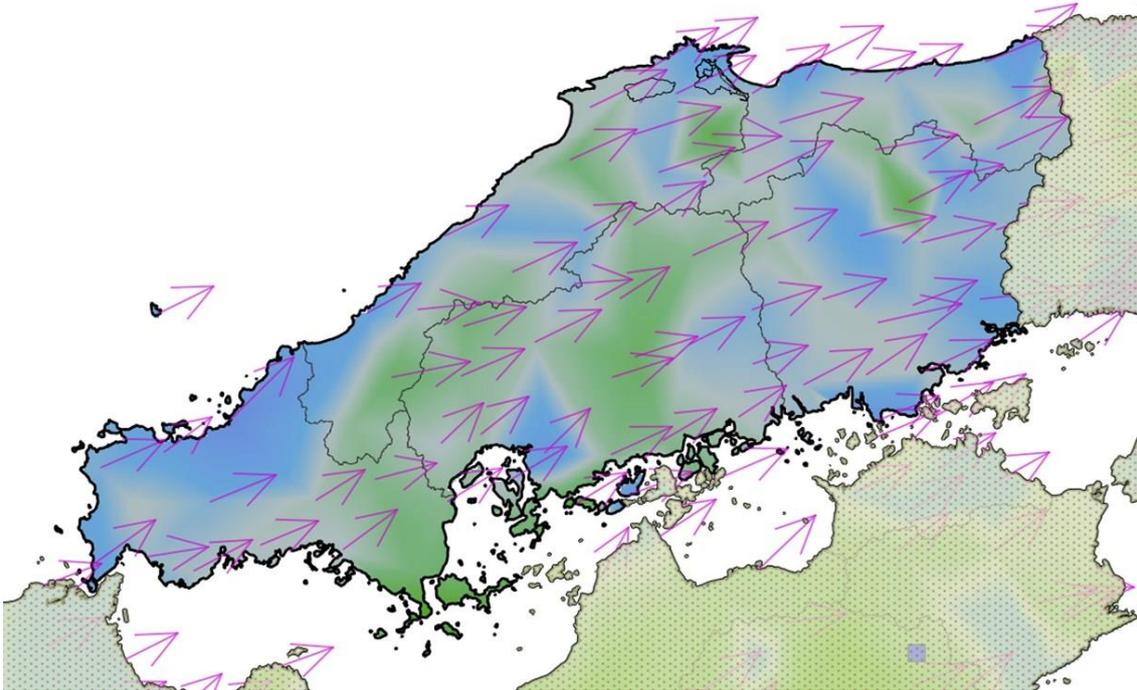
2021年1月を起点にした高さ方向の変動は隆起しています。ここ1週間の高さ方向の動きは沈降しました。

前週と比べて1.0cm以上急激に沈降した点は、高知県の「物部」に現れました。

北東方向の水平変動が現れています。



中国地方:注意



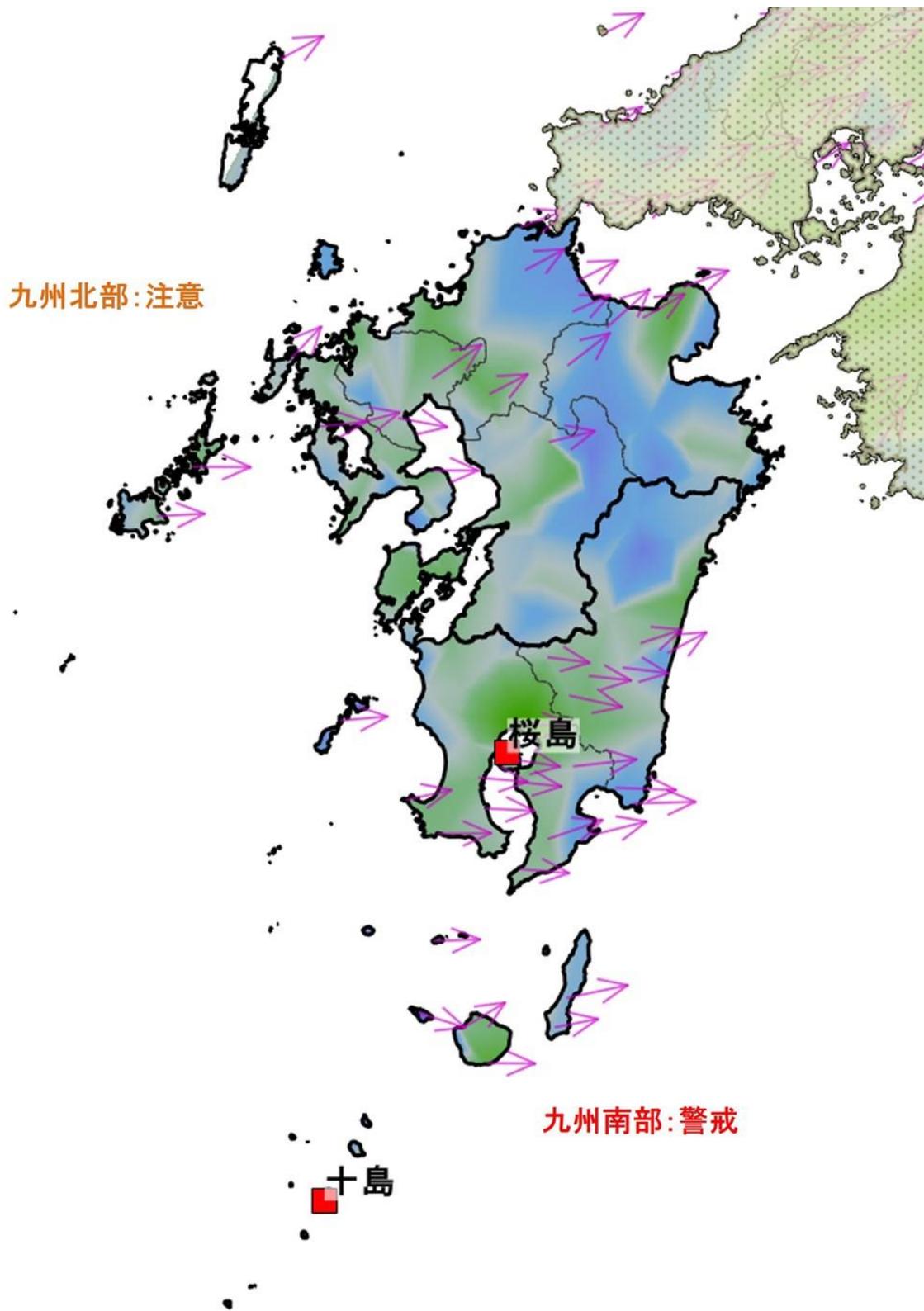
注意エリア：中国地方（鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県）

2021年1月を起点にしたこのエリアの高さ方向の変動は隆起と沈降が混在しています。ここ1週間の高さ方向の動きは沈降しました。

東北東方向の水平変動が非常に活発に現れています。

異常変動が減少しましたので警戒エリアから注意エリアにレベルダウンします。

九州



注意エリア：九州北部（福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県）
 2021年1月を起点にしたこのエリアの高さ方向の変動は隆起と沈降が混在しています。
 ここ1週間の高さ方向の動きも隆起と沈降が混在しています。

北東方向の水平変動が現れています。

警戒エリア：九州南部（宮崎県・鹿児島県）

トカラ列島近海で小地震が起きています。

2021年1月を起点にしたこのエリアの高さ方向の変動は隆起と沈降が混在しています。ここ1週間の高さ方向の動きは隆起しました。

前週と比べて1.0cm以上急激に隆起した点は、鹿児島県の「桜島」、「十島」に現れました。

東方向の水平変動が現れています。

南西諸島



注意エリア：南西諸島（沖縄県・鹿児島県奄美地方）

4cm以上の週間高さ変動が沖縄県の「糸満」、「伊良部」に現れました。

2021年1月を起点にしたこのエリアの高さ方向の変動は隆起と沈降が混在しています。ここ1週間の高さ方向の動きは隆起しました。

東方向の水平変動が現れています。また、大東諸島の水平変動はありません。

4. コラム「地震が変えた日本史」

二人の、「ごとう」が創った関東大震災後の東京
歴史時代作家:早見 俊 第6回

志ん生と酒にまつわるエピソードをもう一つ。

太平洋戦争末期、志ん生は慰問で満州を訪れました。内地よりも食糧事情が良い、つまり酒が飲めると聞いたからです。ところが、日ソ中立条約を破棄してソ連軍が攻め込んで来ました。志ん生は這う這うの体で逃げ、親切な中国人に匿われました。中国人は志ん生が酒好きと知り、ウオッカを六本くれます。その際、大変に強い酒だから、一日一本までしか飲んではいけない、それ以上飲むと死んでしまう、と釘を刺しました。

その言葉に従い、三本までは日に一本ずつ飲んでいて志ん生でしたが、四本目を飲んでいる時、このまま日本に帰れなきゃ落語はできない、落語ができなきゃ死んだ方がましだ、と前途に絶望し自殺を図ります。自殺の方法はいかにも志ん生らしく、ウオッカのがぶ飲みでした。酒で死ねるのなら本望だと、中国人の忠告を無視して三本を飲み干してしまいました。

結果、猛烈な二日酔いには悩まされたものの、命は無事、幸いにして日本への引き揚げ船に乗ることができました。博多港に着いた志ん生は無事を心配する奥さんと家族に電報を打ちます。

「〇日帰る、酒頼む」

生還した志ん生は超売れっ子の落語家となってゆきました。（次週に続く）

早見俊さんの公式ホームページ「早見俊の書齋」

<https://hayamishun.com/>

5. 皆様の街の電子基準点



今週の電子基準点:青森県の「蟹田」

写真提供者：島口 天様

「撮影日は 2023 年 10 月 1 日、蟹田小学校に隣接する駐車場の中にありましたので、背景に蟹田小学校が写っています。雨上がりで水滴がついてます。」

電子基準点の写真募集

電子基準点の写真を撮影し、下記メールアドレスにお送りください。写真を送信する際には、お名前、ご住所（粗品送付用）の他に、電子基準点を撮影した場所やその様子などをお書きください。

（「電子基準点」を簡単に探す方法）

スマホやパソコン等を使用してグーグルマップの検索ボックスに「電子基準点」と入れれば OK。最寄りの「電子基準点」が数点現れます。

※学校などの敷地内への無断での立ち入り、撮影などは行わないでください

※車道からの撮影など、危険な行動は避けてください

photo@jesea.co.jp

お送りいただいた写真は、こちらで選ばせていただき、「MEGA 地震予測」にお名前入りで掲載させていただきます。採用された方には粗品を贈呈いたします。

（写真は当社が自由に使用させて戴くことをご了解の上お送りください。）

※用語について

- ・ピンポイント予測：「想定場所でマグニチュード 6 クラス以上の地震が 1 か月以内に起こる」ことを予測。
- ・最終解データ：国土地理院が提供する「日々の座標値 (F5)」。観測した週の約 2 週間後に公開。
- ・速報解データ：国土地理院が提供する「日々の座標値 (R5)」。観測した日の 2 日後に公開。
- ・「S 天竜」のように本文中で「」でくくられたものは電子基準点の名称です。
- ・ミニプレート図：全国の電子基準点の週平均 XYZ 座標の三次元データを用い、クラスターリングを適用。同じような三次元変動をするミニプレートに分類し、地図化したもの。定量的、動的、再現性があるなどの特徴を持つ。

各地の予測・概況

今後 3 か月程度以内に震度 5 弱以上の地震が起きる可能性があると思われるエリアの前兆の度合いによって記載します

○警戒エリア（数週間にわたり多くのデータに異常変動が見られる）

○注意エリア（数週間にわたり複数のデータに異常変動が見られる）

※使用データと計測期間について

「隆起沈降図(H)」(地震予測エリアマップのベースとして使用)

最終解データ使用

2021年1月を起点とした高さ(正式には楕円体高)の隆起沈降段彩図(色別の等高図)です。2021年1月第1週の平均値と当該週の平均値との差を表しています。

黄緑・黄色・赤・茶色は数値がプラス(隆起)、青色系統の色はマイナス(沈降)を意味します。濃い色ほど値が大きいです。

「週間高さ変動」

最終解データ使用

1週間の中での最大値と最小値の差、すなわち変動幅です。

「急激(1cm以上)に隆起・沈降した点」

最終解データ使用

週の平均値が前週と比べて1cm以上隆起または沈降した点です。

「水平変動(水平ベクトル)」

最終解データ使用

水平方向の動きを矢線で表します。4週間と比べてどの方向に4ミリ以上水平変動したかを矢印の向きと長さ(変動の大きさ)で表しています。短期的な動きを捉えることができます。

「Pv観測点(プライベート電子観測点)」

実証実験中ですが、ユーザーの方々のご希望もあり、異常が現れれば本文中に記載いたします。

・JESEAは、国土交通省国土地理院の電子基準点データを解析に使用しております。各エリア毎に約2~3年間にわたる長期の異常変動の傾向を示す「隆起沈降図(H)」をベースに1週間の短期的な高さの変動を表す「週間高さ変動」と水平方向の4週間との変動を矢線で表した「水平ベクトル」を掲載します。

ご購入、ありがとうございます。ホームページやフェイスブック、インスタグラムでも詳しい技術的な説明など、情報発信しております。よろしければ、チェックしてみてください。よろしく願いいたします。

<https://www.jesea.co.jp>

<https://www.facebook.com/jesea.japan>

https://www.instagram.com/jesea_earthquake_prediction/

※「MEGA 地震予測」では、国土地理院の GNSS 連続観測点データを元に導き出した地盤の変動情報と過去の地震の震源、震度、マグニチュード、被害の程度などとの相関分析をして、地震の前兆現象として捉え地震予測を提供しています。また、GNSS 連続観測点データの他にも複数のリモートセンシング技術（特許技術含む）を使用しています。 だいたい、震度 5 弱以上またはマグニチュード 6 程度以上の地震を想定しております。

※データは欠測値の有無および上空視野障害や受信ノイズ等による受信障害 の程度により信頼性を評価した上で棄却する場合があります。

※地震は複雑な自然現象です。本情報はあらゆる地震をすべて予測できるものではありません。 また、予測が外れる場合もあります。

※解約について

ご加入いただいている各配信会社にて解約をお願いします。

まぐまぐ

<http://help.mag2.com/000007.html>

niconico

<http://qa.nicovideo.jp/faq/show/755>

フーミー

<https://foomii.com/files/information/help.html>

※メールアドレスの変更について

ご加入いただいている各配信会社にて変更をお願いします。

まぐまぐ

<https://help.mag2.com/000005.html>

フーミー

<https://foomii.com/files/information/help.html>

『国土交通省国土政策局「国土数値情報（湖沼データ）」を使用しています。』

掲載された情報に起因するトラブル、損害等に関しては責任を負いかねます。

個人の責任においてご利用ください。

掲載記事の無断転送・転載・2次利用はご遠慮ください。

本掲載記事の著作権は JESEA が保有しております。

© 2023 JESEA All Rights Reserved.

©週刊MEGA地震予測

購読アドレスの変更等の手続きはまぐまぐ！マイページから

⇒ <https://mypage.mag2.com/>